

① 学会・研修会・講習会等の名称：

筋・骨格系の解剖学の再考・再学習～解剖学的理解に基づいた臨床症状の病態把握・クリニカルリーディングに繋げるために～名古屋会場～

② 日 時：2019年9月1日（日）10:00～16:00（受付9:30～）

③ 内 容：

【講義概要】

リハビリテーションに関係する職種は、臨床において、解剖学的情報を基にして治療戦略を組み立てている。

しかし、その情報は局所解剖学的に正確な情報として捉えなければならない。

治療者個人が患者の症状改善のために考えていることと、解剖学的な事実は別のこととして考えなければならない。

臨床現場での問題点や症状改善のためにも、根本から解剖学的情報を吟味して、納得するまで基礎から解剖学的情報を積み上げ、そこからもう一度臨床を考えるべきである。

今まで臨床的観点から見ていた解剖学の情報を、見方を変えて順に解剖学的観点から学び直すと、全く違う理解が生まれるかもしれない。

本講義では、臨床で問題となる、筋、関節、骨格の解剖学的情報を1から見直してみる。

そうすると、今まで考えてもいなかった理解が生まれる。

すると今まで説明できなかった病態や症状を説明できるようになるかもしれない。

④ 講 師：荒川 高光 先生

（神戸大学 大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域 准教授・理学療法士）

⑤ 会 場：名古屋市中企業振興会館 4階 第7会議室

⑥ 受講費：12,500円（税込）

⑦ 定 員：60名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）